



オドレ・モアズ

マギル大学化学部教授

【略歴】

オドレ・モアズ博士は、マギル大学の化学の教授であり、電子顕微鏡研究施設（FEMR）の副所長である。ACS Sustainable Chemistry & Engineering のエグゼクティブエディターを務めており、カナダ科学アカデミーに相当する下部団体であるカナダ王立協会の若手学者、芸術家、科学者協会の会長も務めている。

2005 年にフランスのエコール・ポリテクニクで博士号を取得し、同年エコール・ポリテクニクの最優秀論文賞を受賞した。また、欧州連合のラヴォアジエフェローシップの資金提供を受け、2006 年にイエール大学の博士研究員として勤務した。2019 年には、環境にやさしい方法で甲殻類の殻をキトサン変換する技術の商業的開発に関して、フェッセンデン教授賞を受賞した。2021 年には、グリーンケミストリーでカナダ化学・化学工学賞を受賞した。